

平成27年度根本正顕彰会総会次第

日 時 平成27年5月24日（日） 午後1時30分から
場 所 那珂市中央公民館 2階 講座室

- 1 開会のことば
- 2 会長あいさつ
- 3 来賓あいさつ
- 4 議 事
議長選出
 - (1) 平成26年度事業報告について
 - (2) 平成26年度決算報告について
 - (3) 会計監査報告
 - (4) 平成27年度事業計画案について
 - (5) 平成27年度予算案について
 - (6) その他
- 5 その他
- 6 閉会のことば

－ 休 憩 －

公開講演会

演 題 「豊田英雄と根本正」

講 師 日本保育史研究者 高橋清賀子氏

平成26年度根本正顕彰会事業報告

4月17日(木)	①理事会(年次事業計画・予算・規約改正ほか)
5月15日(木) 5月25日(日)	②理事会(年次事業計画・予算案など総会準備ほか) 総会・講演会「根本正先生と未成年者飲酒禁止法」 (小塩立吉氏) (出席者33名、委任状40名)
6月12日(木)	③理事会(公開講座・顕彰フェスティバルについてほか)
7月10日(木) 7月27日(日)	④理事会(公開講座・フェスティバル・訪ねる旅準備ほか) 『会報』76号発行(総会・講演会など) 第1回公開講座(根本正と高層気象観測所設置について) (増子輝雄副会長) 参加者36名
8月7日(木) 8月24日(日)	⑤理事会(公開講座・フェスティバル・訪ねる旅準備ほか) 根本正顕彰フェスティバル (中央公民館:市制10周年記念) (参加者36名)
9月4日(木) 9月18日(木) 9月25日(木)	⑥理事会(訪ねる旅準備ほか) ⑦理事会(訪ねる旅準備ほか) ⑧理事会(訪ねる旅準備ほか)
10月5日(日) 10月24日(金)	訪ねる旅(水郡線全通80周年記念;塙・棚倉・磐城石川) (参加者49名、内会員27名) ⑨理事会(公民館まつり「水郡線の全通まで」準備ほか)
11月19日(水) 11月27日(木)	⑩理事会(公民館まつり展示原稿確認ほか) テーマ「水郡線の全通まで」紹介 (発表;21日(金)~23日(日)) ⑪理事会、編集会議
12月4日(木) 12月7日(日)	⑫理事会(公開講座準備ほか)、『会報』第77号発行 カミスガ・ガヤガヤ参加(水郡線全通80周年記念)
1月22日	⑬理事会(第2回公開講座準備ほか)
2月8日(日) 2月26日(木)	第2回公開講座「根本正を支えた夫人徳子のこと」 (仲田義一副会長) 参加者35名 ⑭理事会(会報発行準備、年度の反省と新年度への準備)
3月5日(木)	編集会議・理事会(新年度の計画)、『会報』第78号発行

※ 理事会は必要に応じて随時開催する。

一般会計

根本正顕彰会会計決算報告書

資料No. 1

平成26年4月1日～平成27年3月31日

金額単位：円

項目	予算額	決算額	比較増減	備考
会費	270,000	245,000	△ 25,000	一般会員74名75口 法人会員2団体
雑収入	916	208	△ 708	利息等
繰越金	18,084	18,084	0	前年度より
収入合計	289,000	263,292	△ 25,708	

支出の部				
項目	予算額	決算額	比較増減	備考
通信費	36,000	21,846	△ 14,154	葉書・切手・メール便
消耗品費	62,000	46,536	△ 15,464	用紙・封筒・事務用品等
行事費	57,000	68,389	11,389	総会・根本正フェスティバル・公民館祭り・公開講座・カミスガ
調査研究費	42,000	39,256	△ 2,744	資料コピー代・資料IT化・書籍代
負担金	22,000	22,000	0	たばこ問題情報センター・国際交流協会年会費
研修費	60,000	31,841	△ 28,159	ゆかりの地を訪ねる旅補助
予備費	10,000	10,922	922	オークリッジ市「友情の鐘」建替え寄付・弔電
支出合計	289,000	240,790	△ 48,210	

差引残高	0	22,502	22,502	
------	---	--------	--------	--

上記のとおり報告いたします。

平成27年5月24日

根本正顕彰会会長 會澤 義雄

特別会計

資料No. 2

「地元から見た根本正伝」出版・その他積立金

平成26年4月1日～平成27年3月31日

収入の部

金額単位：円

項目	予算額	収入額	比較増減	備考
前年度繰越金	1,095,730	1,095,730	0	郵便定額貯金 現金
「根本正伝」売上		9,000	△ 9,000	15冊
利息		38	△ 38	定額貯金一部解約分
収入合計	1,095,730	1,104,768	△ 9,038	

支出の部

項目	予算額	支出額	比較増減	備考
プロジェクター代	50,000	53,336	△ 3,336	付属品含む
一般会計へ振替		32	△ 32	
支出合計	50,000	53,368	△ 3,368	
差引残高	1,045,730	1,051,400	△ 5,670	

上記の通り報告いたします。

平成27年5月24日

根本正顕彰会会長

會澤 義雄

根本正顕彰会財産目録

平成27年3月31日現在

預金種類	区分	残高
現金 期末手許有高	一般会計	0
通常貯金 郵便局	同上	13,502
振替口座 郵便局	同上	9,000
一般会計合計(A)		22,502
現金 期末手許有高	特別会計 出版・その他積立金	2,400
定額貯金 郵便局	特別会計 出版・その他積立金	1,049,000
特別会計合計(B)		1,051,400
1 資産合計(A+B)		1,073,902
2 負債合計		0
3 正味財産		1,073,902

上記のとおり報告いたします。

平成27年5月24日

根本正顕彰会会長

會澤 義雄

残 高 証 明 書

平成27年 4月 6日

3 1 1 - 0 1 0 5

茨城県那珂市菅谷 6 6 3 - 5 7 会長 會澤 義雄 様

根本正顕彰会 様

ご請求のありました平成27年 3月31日現在における残高は、下記のとおりであることを証明いたします。

那珂郵便局 局長

記

【調査対象者】

名義人さま 根本正顕彰会 様

【証明する貯金等の内容】

【貯金】	貯金の種類	記号番号	元金	備 考
	担保定額貯金	10600-30511881-10	408,000円	平成27年 3月31日の解約利子額 2,881円(税引後)
	担保定額貯金	10600-30511881-11	16,000円	平成27年 3月31日の解約利子額 78円(税引後)
	担保定額貯金	10600-30511881-12	422,000円	平成27年 3月31日の解約利子額 1,975円(税引後)
	担保定額貯金	10600-30511881-13	105,000円	平成27年 3月31日の解約利子額 352円(税引後)
	担保定額貯金	10600-30511881-16	98,000円	平成27年 3月31日の解約利子額 1円(税引後)
			1049000	
【貯金】	貯金の種類	記号番号	残高	備 考
	通常貯金	10600-30511881	13,502円	
以上				

- ※ 金額が訂正されたものは無効です。
- ※ この証明書につきまして、ご不明な点がございましたら、次の書類等をお近くのゆうちょ銀行または郵便局の貯金窓口までお持ちの上、お問い合わせいただきますようお願い申し上げます。
 - ・ 本証明書
 - ・ ご本人さまであることを確認できる証明書類（お名前、ご住所、生年月日の入った運転免許証や健康保険証など、法人名義の場合は登記簿謄本など、団体名義の場合は規約の写しなどもあわせてお持ちください。）
- ※ 積立郵便貯金、定額郵便貯金、定期郵便貯金、住宅積立郵便貯金および教育積立郵便貯金（預入期間等の経過により通常郵便貯金となっているものを含みます）は、独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構が管理する郵便貯金です。当行は、同管理機構から郵便貯金管理業務の委託を受けて証明しています。
- ※ 国債について、非営業日を記載事項証明日に指定された場合、前営業日を証明日として発行しています。
- ※ 利付国債または割引国債の場合、市場価格は、額面総額に応じた値幅を引く前の買取価格です。
- ※ 個人向け国債は上記証明日の中途換金額（手数料控除後で、かつ、経過利子を含みます）を記載しています。
- ※ 保護預り扱いの国債は、保護預り高を記載しています。
- ※ 調査結果に別名使用の振替口座が含まれている場合、「名義人さま」欄には口座名称または別名を記載しております。

残 高 証 明 書

平成27年 4月 8日

311-0105

茨城県那珂市菅谷663-57 會澤様方

根本正顕彰会 様

ご請求のありました平成27年 3月31日現在における残高は、下記のとおりであることを証明いたします。

株式会社ゆうちょ銀行
東京貯金事務センター所長

記

【調査対象者】

名義人さま 根本正顕彰会 様

【証明する貯金等の内容】

【貯金】	貯金の種類	記号番号	残高	備 考
	振替口座	00170-3- 410310	9,000円	
	以上			

- ※ 金額が訂正されたものは無効です。
- ※ この証明書につきまして、ご不明な点がございましたら、次の書類等をお近くのゆうちょ銀行または郵便局の貯金窓口までお持ちの上、お問い合わせいただきますようお願い申し上げます。
 - ・ 本証明書
 - ・ ご本人さまであることを確認できる証明書類（お名前、ご住所、生年月日の入った運転免許証や健康保険証など、法人名義の場合は登記簿謄本など、団体名義の場合は規約の写しなどもあわせてお持ちください。）
- ※ 積立郵便貯金、定額郵便貯金、定期郵便貯金、住宅積立郵便貯金および教育積立郵便貯金（預入期間等の経過により通常郵便貯金となっているものを含みます）は、独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構が管理する郵便貯金です。当行は、同管理機構から郵便貯金管理業務の委託を受けて証明しています。
- ※ 国債について、非営業日を記載事項証明日に指定された場合、前営業日を証明日として発行しています。
- ※ 利付国債または割引国債の場合、市場価格は、額面総額に応じた値幅を引く前の買取価格です。
- ※ 個人向け国債は上記証明日の中途換金額（手数料控除後で、かつ、経過利子を含みます）を記載しています。
- ※ 保護預り扱いの国債は、保護預り高を記載しています。
- ※ 調査結果に別名使用の振替口座が含まれている場合、「名義人さま」欄には口座名称または別名を記載しております。

株式会社ゆうちょ銀行
東京貯金事務センター
振替口座課口座サービス担当
TEL：(048)600-3560 （平日9：00～17：00）

監査報告書

平成 27 年 5 月 4 日会計監査を行い、その内容は正確であり又処理は
適正であると認めます。

平成 27 年 5 月 24 日

根本正顕彰会

監 事 武 藤 正 天

監 事 川 上 清

平成27年度根本正顕彰会事業計画（案）

4月16日（木）	①理事会（年次事業計画・予算案準備ほか） （会場確認、講演会広報、総会準備、通知発送など）
5月14日（木） 5月24日（日）	②理事会（年次事業計画・予算など総会準備ほか） 総会・講演会（高橋清賀子氏）
6月25日（木）	③理事会（公開講座準備ほか）
7月12日（日） 7月23日（木） 7月30日（木）	第1回公開講座（鈴木理事） ④理事会（顕彰フェスティバル・訪ねる旅準備ほか） （顕彰フェスティバル・訪ねる旅の広報） 編集会議 『会報』第79号（総会、公開講座など）
8月20日（木） 8月30日（日）	⑤理事会（顕彰フェスティバル準備） 顕彰フェスティバル（五台地区、「ふれあいセンターごだい」）
9月17日（木） 9月24日（木）	⑥理事会（訪ねる旅・公民館まつり準備・テーマ案ほか） ⑦理事会（「訪ねる旅」準備ほか）
10月 7日（水） 10月22日（木）	ゆかりの地を訪ねる旅（湊華蔵院・高層気象観測所ほか） ⑧理事会（公民館まつりテーマ「五台村の歴史」、調査研究）
11月18日（水） 11月26日（木） 11月29日（日）	⑨理事会（公民館まつり展示作品作成ほか） （発表；20日（金）～22日（日）） ⑩理事会、 編集会議 地域フェスティバル参加（五台地区）
12月 3日（木）	⑪理事会（公開講座準備ほか）、 『会報』80号発行 （顕彰フェスティバル、地域フェスティバル、公民館祭り、 訪ねる旅）
1月21日（木）	⑫理事会（第2回公開講座準備ほか）
2月14日（日） 2月25日（木）	第2回公開講座（小林理事） ⑬理事会 「会報・特集号」編集会議
3月17日（木） 3月24日（木）	⑭理事会 「記念特集号」編集作業 ⑮理事会 『80号発行記念特集号』『会報』第81号発行

※ 理事会は必要に応じて随時開催する。

公開講演会 1回、 公開講座 2回、 顕彰・地域フェスティバル 各1回、
公民館まつり1回、 ゆかりの地を訪ねる旅 1回、 『会報』発行 3回

根本正顕彰会会計予算（案）

資料No. 4

平成27年4月1日～平成28年3月31日

一般会計

金額単位：円

収入の部					
項目	前年度予算	前年度決算	本年度予算	前年予算 比較増減	備考
会費	270,000	245,000	270,000	0	90名×@3000
雑収入	916	208	498	△ 418	利息等
前期繰越	18,084	18,084	22,502	4,418	
収入合計	289,000	263,292	293,000	4,000	

支出の部					
項目	前年度予算	前年度決算	本年度予算	前年予算 比較増減	備考
通信費	36,000	21,846	36,000	0	葉書・切手・メール便
消耗品費	62,000	46,536	60,000	△ 2,000	用紙・封筒・事務用品
行事費	57,000	68,389	65,000	8,000	総会・フェスティバル・ 公開講座
調査研究費	42,000	39,256	40,000	△ 2,000	資料料収集費・コピー 代・資料IT化
負担金	22,000	22,000	22,000	0	国際交流協会・たばこ問 題情報センター年会費
研修費	60,000	31,841	60,000	0	「ゆかりの地を訪ねる 旅」補助
予備費	10,000	10,922	10,000	0	
次期繰越	0	22,502	0	0	
支出合計	289,000	263,292	293,000	4,000	

特別会計 「地元から見た根本正伝」出版・その他積立金

項目	前年度予算	前年度決算	本年度予算	前年予算 比較増減	備考
パソコン付属機 器	50,000	53,336	25,000	△ 25,000	プリンター・パンフレッ ト印刷代

上記のとおり提案いたします。

平成27年5月24日

根本正顕彰会会長

會澤 義雄

根本正顕彰会会則

(名 称)

第1条 本会は「根本正顕彰会」と称する

(事務局)

第2条 本会の事務局は会長宅に置く。

(目 的)

第3条 本会は那珂市の生んだ偉大な先人、根本正(1851～1933)を顕彰し、郷土愛を高めると共に、私達の生涯学習と地域社会における文化・教育・福祉などの向上に寄与することを目的とする。

(事 業)

第4条 本会は目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 根本正の業績の収集とまとめ
- (2) 広報 講演会 展示会 研修など
- (3) 根本正の資料・史跡保存管理
- (4) 根本正記念館(仮称)などの建設促進
- (5) その他、目的達成に必要な事業

(会 員)

第5条 本会の会員は本会の趣旨に賛同する個人並びに団体をもって構成する。

- 2 理事会の承認を経て特別会員をおくことができる。

(役 員)

第6条 本会に次の役員を置く。

- | | |
|----------|-----|
| (1) 会 長 | 1名 |
| (2) 副会長 | 3名 |
| (3) 事務局長 | 1名 |
| (4) 事務局 | 若干名 |
| (5) 理 事 | 若干名 |
| (6) 監 事 | 2名 |

(役員を選出および任期)

第7条 本会の役員は総会において選出する。

- 2 役員任期は3年とする。ただし、再任を妨げない。
- 3 欠員による補充役員任期は、前任者の残任期間とする。

(顧問)

- 第8条 本会に顧問を置くことができる。
- 2 顧問は理事会の承認を経て会長が委嘱する。
 - 3 顧問は会長の諮問に応じて意見を述べることができる。

(会議および委員会)

- 第9条 本会の会議は総会、理事会とし、会長が召集する。
- 2 総会は毎年1回定期的を開催する。
 - 3 理事会は本会の目的を達成するため、運営に関して必要事項を審議する。
 - 4 本会の事業を運営するために委員会を置くことができる。

(会計)

- 第10条 本会の会計は会費、寄付金およびその他の収入をもってあてる。

(事業および会計年度)

- 第11条 本会の事業および会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日をもって終る。

(会費)

- 第12条 会員は次の年会費を納入する。
- (1) 個人 3,000円
 - (2) 法人および団体 一口 10,000円

(付則)

本会は、平成9年10月12日から施行する。

平成19年12月2日一部改定 平成26年5月25日一部改正

委員会

1. 行事・広報等委員会
2. 調査研究委員会
3. 資料・史跡保存管理委員会

平成18年12月20日改定

以下の4委員会を置く。なお、委員会には、活動の推進を図るために、理事会の承認を得て若干名の活動推進委員を加えることができる。

1. 広報・IT委員会
2. 行事委員会
3. 調査研究委員会
4. 資料・史跡保存管理委員会